

# ソロモンおう (へいわ)

II 歴代1:1~13 そこで今、神、主よ、私の父ダビデになさったあなたの約束を堅く守ってください。あなたは、地のちりのようにおびたしい民の上に、私を主とされたからです。今、知恵と知識を私に下さい。そうすれば、私はこの民の前にはいりいたします。さもなければ、だれに、この天なる、あなたの民をさばくことができますか。(9~10)

## 1か

### 1. ソロモンは神様に知恵を求めた知恵のある王でした

- 1) 父のダビデ王は神の箱のためにエルサレムに天幕を張っておきました (II 歴代1:4)
- 2) ソロモンは王になった後、一千頭の全焼のいけにえをささげました (II 歴代1:6)
- 3) 神様に富、財宝、誉れを求めないで知恵を求めました  
神様は喜ばれながら、彼に空前絶後の祝福を与えられました (II 歴代1:11~12)

### 2. ソロモンは神殿建築を始めました

- 1) 神様が父ダビデに約束されたモリヤ山上に神殿建築を始めました (II 歴代3:1~2)
- 2) 神殿建築を完成して父ダビデ王がささげた銀、金、各種の器具類を神の宮の宝物倉に納めました (II 歴代5:1)
- 3) ついに契約の箱を神殿に運びました (II 歴代5:2~10)

### 3. 神様が与えられた祝福がありました

- 1) 神様の栄光が神殿に満ちました (II 歴代5:14)
- 2) 神様は神殿でささげた主のしもべとイスラエルの民の祈りを聞いてくださいました (II 歴代6:21)
- 3) ソロモンの富と知恵は地上のどの王よりもまさっていました (II 歴代9:22)

タイトル:

せいしよかしよ:

メッセージ:



いのりの かだい  
(じっせんする こと):



# アサおう (いやし)

II 歴代14:1~5 アビヤは彼の先祖たちとともに眠り、人々は彼をダビデの町に葬った。彼の子アサが代わって王となった。彼の時代には、この地は十年の間、平安を保った。アサは、彼の神、主がよいと見られること、御目にかなうことを行ない、異教の祭壇と高き所を取り除き、柱を砕き、アシェラ像を打ちこわした。それから、ユダに命じて、彼らの父祖の神、主を求めさせ、その律法と命令を行なわせた。さらに、彼はユダのすべての町々から高き所と香の台を取り除いた。こうして、王国は彼の前に平安を保った。

2か

## 1. アサはレハブアムの孫、アビヤの息子でした

- 1) 王座に上がった後、偶像を破壊してイスラエルの民たちに神様の律法と命令を行なうようにしました。以後10年間、平安を味わいました (II 歴代14:1~5)
- 2) 偶像を造った母を王母の位から退けて、偶像を焼きました (II 歴代15:16~17)

## 2. アサは預言者アザルヤの勧告によって宗教改革を起こしました (II 歴代 15:1~15)

- 1) 偶像を無くして祭壇を再建しました (II 歴代15:8)
- 2) アサと彼の民たちは新しい契約を主なる神様に誓いました (II 歴代 15:9~15)

## 3. アサの最後は最初と違いました

- 1) 預言者ハナニを通して神様のみことばを聞いた後、怒りを発し彼を監獄に閉じ込めました (II 歴代16:1~10)
- 2) 絶えず民たちを踏みにじりました (II 歴代16:10)
- 3) 神様に誓いましたが、最後には病気になって神様を頼らずに医者を頼りました (II 歴代16:12)

タイトル:

せいしよかしよ:

メッセージ:



いのりの かだい  
(じっせんする こと):



# ヨシャパテおう (さばき)

3か

Ⅱ 歴代17:1 そこで、彼の子ヨシャパテが代わって主となり、イスラエルに対して勢力を増し加えた。

## 1. アサ王の息子ヨシャパテは35歳で王になりました

1) イスラエルの王であったアハブと縁を結んで彼の戦争を支援することにしました

(Ⅱ 歴代18:1~9)

2) ヨシャパテはイスラエルと和解政策を展開しました(Ⅱ 歴代18:10~27)

## 2. ヨシャパテの業績がありました

1) ダビデのように心をつくして主の道を歩んで、偶像を取り除いて、ただ神様に求めて命令に従いました(Ⅱ 歴代17:1~6)

2) 主の律法の書を携えて行き、ユダのすべての町々を巡回して、民の間で教えました(Ⅱ 歴代17:7~11)

3) ヨシャパテはしだいに並みはずれて強大になり、ユダに城塞や倉庫の町々を築き始めました(Ⅱ 歴代17:12~19)

## 3. ヨシャパテの聖業がありました

1) 預言者エフーの叱責を聞いて民を神様に導きました(Ⅱ 歴代19:1~4)

2) 異邦同盟軍の攻撃がありましたが、祈って勝利を収めました(Ⅱ 歴代20:14~30)

3) 息子であるヨラムを主に立てて国を強くしました(Ⅱ 歴代21:1~5)

タイトル:

せいしよかしよ:

メッセージ:



いのりの かだい  
(じっせんする こと):

# ヒゼキヤおう (かみさまの ちから)

II 歴代29:1~19 ヒゼキヤは二十五歳で王となり、エルサレムで三十九年間、王であった。彼の母の名はアビヤといい、ゼカリヤの娘であった。彼はすべて父祖ダビデが行なったとおりに、主の自にかなうことを行った。(1~2)

## 4か

### 1. ヒゼキヤはダビデのように神殿を改革した王でした

- 1) 過越の祭りを守りました(II 歴代30:1~2, 13~22)
- 2) 五旬節を守りました(II 歴代30:23)
- 3) 偶像を打ちこわしました(II 歴代31:1)

### 2. アッシリヤ軍隊との戦いで祈りによって勝利を取めました(II 歴代32:1~23)

### 3. ヒゼキヤは富と誉れに恵まれました

- 1) 宝物倉には銀、金、宝石、武器などがありました(II 歴代32:27)
- 2) 倉庫には新しいぶどう酒、油の収穫物などがありました(II 歴代32:28)
- 3) しかし神様はバビロンの王が送ったつかさたちのゆえに、ヒゼキヤを離れてしまわれました(II 歴代32:31)
- 3) しかし、ヒゼキヤはバビロンの王が送ったつかさたちに倉庫のすべてを見せてしまう失敗をしました

タイトル: \_\_\_\_\_

せいしよかしよ: \_\_\_\_\_

メッセージ: \_\_\_\_\_

いのりの かだい  
(じっせんする こと): \_\_\_\_\_

# ヨシヤおう (すくい)

5か

Ⅱ 歴代34:1~7 ヨシヤは八歳で王となり、エルサレムで三十一年間、王であった。(1)

## 1. ユダの王であったアモンが殺されて、8歳であったヨシヤが王になりました

- 1) ダビデと同じ道を歩みました(Ⅱ歴代34:2)
- 2) 神殿のすべての偶像を除き、きよめました(Ⅱ歴代34:3)
- 3) バアル、アシェラと歴代の王たちが建てた偶像を破壊しました(Ⅱ歴代34:4~7)

## 2. 律法の本を発見しました

- 1) 王になって18年ぶりに神殿をきよめて修理しました(Ⅱ歴代34:8)
- 2) レビ人を立てて、忠実に神殿を修理しました(Ⅱ歴代34:12)
- 3) そこで主の律法の本を発見しました(Ⅱ歴代34:14)

## 3. ヨシヤは過越の祭りを守りました

- 1) エルサレムで過越の祭りを守って小羊をささげました(Ⅱ歴代35:1)
- 2) 祭司の職分を再び回復して、神殿で職務を果たすようにさせました(Ⅱ歴代35:2)
- 3) レビ人に契約の箱を神殿の中に据えるように命じました(Ⅱ歴代35:3)

タイトル:

せいしよかしよ:

メッセージ:



いのりの かだい  
(じっせんする こと):